



# 神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第56号

2020年12月25日(金) 神田外語大学アドミッション&コミュニケーション部発行 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL.(043)273-2826 FAX.(043)273-2988 URL https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/

## グローバル・リベラルアーツ (GLA) 学部の新しい学習施設 「GLA Commons」が誕生!

2021年4月、新学部:グローバル・リベラルアーツ (GLA) 学部の開設にあわせ、学部のコンセプトを体現した空間「GLA Commons」が誕生する。新学部がめざす「少人数」「アクティブラーニング」を基調とした、「対話重視」の「リベラルアーツ教育」を最大限に発揮し、これからの新しい教育をけん引する施設となる。

1987年の開学以来初となる新学部:グローバル・リベラルアーツ (GLA) 学部の開設にあわせ、2021年4月に、新学部がめざす「少人数」「アクティブラーニング」を基調とした、「対話重視」の「リベラルアーツ教育」を最大限に発揮し、さらにこれからの新しい教育を創造し得る、デザイン性にも優れた施設が、キャンパスの中央部に位置し、すべての建物へのアクセスもよい、3号館2階・3階に新たに誕生する。

新学部で主に使用する教室の名称は「GLA Commons」。CommonsはGLA学部のコンセプトを体現した空間であり、教育・学びの中心な場所としてだけでなく、日常的に学生や教職員の利用場所ともなる。

Commonsには、「Active」「Borderless」「Canvas」という三つの空間コンセプトを設定している。一つ目の「Active」は新学部がこだわる「アクティブラーニング」にふさわしい空間、そしてアクティブにチャレンジする姿勢が身につく空間となる。二つ目の「Borderless」は新学部の看板である「グローバル」をイメージし、障がいとなる壁や教室の概念を排除することで、Commonsのあらゆる場所が学びの空間となる。三つ目の「Canvas」は自分たちが利用する空間を、自分たちの手で作り上げることが可能な、新しい使い方が発見できる空間となる。

### ACTIVE

- ・アクティブラーニングにふさわしい空間
- ・従来の受動的な教育・学習ではなく、能動的に考え、行動することを促す空間
- ・新たな課題や問題に対して、よりアクティブにチャレンジしていく姿勢が身につく空間

### BORDERLESS

- ・教室という境界をなくし、あらゆる場所が学びの場所となる空間
- ・利用者や使い方を限定しない、開かれた空間
- ・建物やキャンパスを超え、広く世界を意識することができる空間

### CANVAS

- ・自分たちの手で作りこんでいくことができる空間
- ・持続的に使い方や活用の仕方を発見していくことができる空間
- ・そこにいる人、そこを使う人が主役になる空間



※外国語学部の学生も利用可能です。  
※内容は変更となる場合があります。

これらのコンセプトを実現するため、Commonsには三つの仕掛けが施される。一つ目は「床のレベル差による緩やかなゾーニング」。入口の床から、10センチ、25センチ、40センチとレベル差を設けることで、場所により視界が異なる点や、高低差により壁がなくても特定の空間として認識することが可能となる。二つ目は、「カーテンによる可変的な空間の分割」。「Borderless」というコンセプトにより壁を取り払うことで、さまざまなサイズで空間を利用することが可能となる。三つ目は、「積極的に動かすことのできる家具」の設置。Commons内の机・椅子が自由に動かせるため、授業の形態によって分散したり集合したりと、さまざまな空間利用が可能となる。

そしてCommonsと他の教室を結ぶ共有スペースは、廊下の壁面を利用した「ギャラリー」に変わり、それを利用して、コミュニケーションが起こる仕掛けを施す。また、他の教室の壁面には、アナログなコミュニケーションができるメッセージウォールを設置する。

3階には研究室とスタジオが新たに設置される。スタジオはCommonsと相互補完的な役割をもたせるだけでなく、シンボリックな10メートルのビッグテーブルを設置し、Commonsではできないアクティビティも可能となる。壁面にはパンチングメタルや棚板を設け、作品や成果物が展示できる。

学生は新たに生まれ変わる3号館の教室で、ワクワク楽しみ、そして発見をしながら学修を続けることができる。



GLA Commons



Lounge



Cross Road & Gallery



Studio G

# 「第34回 浜風祭」

10月24日(土)・25日(日)に「Color」をテーマに開催予定だった学園祭「第34回浜風祭」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、協議の結果、開催中止となった。

キャンパスでの開催は止むなく中止となったが、浜風祭実行委員は可能な限り浜風祭を感じられるよう、大学ホームページにさまざまなコンテンツを掲載した。コンテンツは浜風祭委員会委員長をはじめ、佐野元泰理事長、宮内孝久学長などから寄せられた動画メッセージや、歴代パンフレット紹介、2017年～2020年の軌跡など、懐かしい浜風祭を感じられるものも充実している。また、テーマである「Color」にちなんだ「SDGs」に関する在学生の取り組みの紹介や、浜風祭に参加予定だった団体のパフォーマンス動画が掲載されている。

掲載ページはこちら

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/campuslife/hamasai/>

**HAMAKAZE FESTIVAL** | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS | 第34回 浜風祭

2020年 10月24日(土)・25日(日)

OPEN 10:00 CLOSE 17:00

神田外語大学 @hamakazesai



## 「第34回浜風祭」委員会 委員長挨拶

松田 浩昌 英米語学科2年



浜風祭は今年で34回目を迎えました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大学職員と浜風祭委員会で協議し、大学構内での浜風祭開催を中止させていただきました。私自身、悔しい思いではありますが何卒ご理解いただけますようお願いいたします。

今年の浜風祭委員会は近年各国で取り組まれているSDGsと絡めて「Color」をテーマに浜風祭に向けて頑張っていました。浜風祭当日に成果をあげることはできませんでしたが、SDGsを考えることに意味があると思っています。今後ともボランティア団体と協力してSDGsを浜風祭でも進めていきたいと思っています。

浜風祭の現地開催は中止となりましたが浜風祭委員会一同気持ちを切り替え、浜風祭のホームページを作り、さ

またさまざまなコンテンツを作っていました。浜風祭で公演するはずでした団体の動画やポスターが載っております。浜風祭で装飾する予定だった原案も見ることができ、浜風祭の気分を味わうことができました。また、浜風祭の歴代ポスターをご覧いただければこれまで先代が残してきた浜風祭の足跡を少しでも感じることができると思います。他にもさまざまなコンテンツを作成しましたので是非ご覧いただければと思います。

この1年間多くの方に支えられて「第34回浜風祭」を終わらせることができました。新しい生活様式のなかで何ができるのか模索しながらではありますが、今後とも浜風祭委員会への熱い応援をお待ちしております。本当にありがとうございます。

# 地球のたびびと

旅の途中で出会った思い出深い町、風景、人々……。今回は、イペロアメリカ言語学科 スペイン語専攻 青砥清一教授と、教務部 教学企画運営チーム 吉野弘樹さんの旅のエピソードをお届けします。

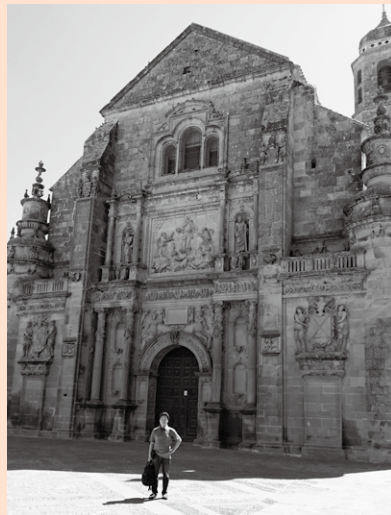


## 「スペイン 教会めぐりの旅」

イペロアメリカ言語学科 スペイン語専攻 教授 青砥清一

筆者はスペインを旅するとき、地方ごとに特色のあるカトリック教会を訪れる。代表的な建築様式はロマネスクとゴシックだ。サンティアゴ巡礼路の通る北部から中部にかけてみられるロマネスク様式は、ずんぐりとした丸天井、厚い石壁、小さな窓が特徴である。構内は薄暗く、神秘的で重厚な雰囲気を醸し出している。柱頭に施されている天使、悪魔、妖怪などの彫刻は、どこか戯画的で愛らしい。一方、スペイン中部から南部にかけてみられるのはゴシック様式。天空に向かって高くそびえ立つ尖塔と、美しい輝きを放つ壮大なステンドグラスが際立つ。スペイン・カトリック教会の栄光と威厳を誇示しているかのようだ。対照的な2つの建築様式であるが、筆者は仏教徒であるせいか、装飾きらびやかなゴシックよりも、瞑想的なロマネスクのほうに安らぎを感じる。スペインを旅するとき

は、北から南を縦断して両様式を比べてみると面白いだろう。



## 「国境沿いの故郷」

教務部 教学企画運営チーム 吉野弘樹

タイという国にハマったきっかけは、日本語教師として、ノンカーイという地に赴任したことだった。

メコン川を挟み、対岸はすぐにラオスという国境沿いの小さな田舎町。水も電気もしょっちゅう止まり、蝋燭の明かりだけで、バケツに貯めておいたボウフラの湧く水を浴びて過ごすような場所だった。当時の寮は簡素な板張り、隙間だらけ。トイレにいればカエルが飛び込んできて、叫ぶ間もなく後から来たヘビが目の前で捕食を開始するなど、そんなことを気にしているようでは「用を足す」こともできない毎日だった。

ノンカーイには、陸路でラオスへと繋がる橋がある。そのため、世界各地からのバックパッカーたちがよ

く訪れた。彼らの話を聞くため、私もよくBARに足を運んだ。途中トイレに入ると従業員に掴まれ、突然肩のマッサージが始まり、チップを要求される。だけどそんなことを気にしているようでは「用を足す」こともできない。今では第二の故郷とも言えるノンカーイだ。



# 全国のコンビニエンスストアで各種証明書が発行可能に

本学では2021年1月4日(月)13:00より「証明書コンビニ発行サービス」を導入します\*1。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、2020年度は1年間オンライン授業を実施することとなり、大学に通うことができない学生と卒業生の皆さまからの証明書の発行申請については、原則郵便で対応しております。同サービスを導入することによって、時間や場所にとらわれることなく、必要となった時にお住まいの近隣にあるコンビニエンスストアで各種証明書を手軽に発行\*2できるようにいたします。また、これまでは海外への証明書発送には対応していませんでしたが、国際郵便EMSでの発送にも対応します\*3。

在学生の皆さまは学内の発行機でも各種証明書・申請書を取得することができます。事前にスマートフォンで発行予約ができるので、列に並び必要ありません。なお、卒業生の皆さまはご利用前に初回登録が必要となります。卒業生用QRコードを読み取り、利用方法や注意事項を確認した上でご登録をお願いいたします。事前登録は12月22日(火)から開始いたします。

## ■神田外語大学「証明書コンビニ発行サービス」の特長

神田外語大学「証明書コンビニ発行サービス」は、必要な証明書の発行をオンラインで申請、コンビニエンスストアで現金またはPayPalで決済し、全国のコンビニエンスストア(セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン[50音順])の各店舗内に設置されているマルチコピー機を利用して発行するサービスです。

- 1 近隣のコンビニエンスストアで各種証明書・申請書の発行が可能
- 2 スマートフォンで事前予約ができるため、列に並びことなくストレスフリー
- 3 コンビニエンスストアの発行では、現金決済とPayPal決済に対応\*3
- 4 学内発行機はSuica、PASMO等の交通系ICカードとPayPal決済に対応
- 5 海外への証明書郵送にも対応\*4

\*1 卒業生の方につきましては、初回登録手続き後、本人・卒業確認をしてから承認作業を実施します。初回登録者が多数いらっしゃる場合や諸事情によりサービス開始が遅れる場合があります。予めご了承ください。  
\*2 定期的なメンテナンス等でご利用いただけない場合があります。その際は、大学公式ホームページや証明書発行サービスのログインサイトでお知らせいたします。  
\*3 現金決済については、サービス開始当初は全国のファミリーマート、ローソンでご利用いただけます。セブン-イレブンでの開始日につきましては、別途お知らせいたします。  
\*4 証明書発行手数料の他に、別途郵送料をいただきます(国際郵便EMSのみ対応)。

## ■神田外語大学「証明書コンビニ発行サービス」の利用イメージ



利用申請・登録はQRコードをご利用ください。

在学生用

卒業生用

# 神田外語大学ボランティアセンター活動報告

ボランティアセンターは今年度、設立から8年目を迎え、昨年度の2019年度は1年間のボランティア参加者数はのべ519名となった。

今年は現時点では新型コロナウイルス感染拡大の影響によりボランティア活動が活発にできる状況にはないが、オンラインで新入生向けに先輩の体験が聞ける座談会の開催、2021年に延期の予定となった国際的スポーツの祭典開催に向け、機運を盛り上げるためのイベントを企画する学生を募り、週1度のZoomでのオンラインミーティングのほか、Slackというビジネスチャットツールを併用し企画を進めるなど、新しい生活様式に対応した新たな学生支援体制に取り組んでいる。

## ボランティアセンター所属学生団体「55!MAKUHARI」が学内でペットボトルキャップおよび使い捨てコンタクト容器の回収活動を開始

「55!MAKUHARI」(ゴゴーマくはり)は、今年東京で開催される予定であった国際的スポーツの祭典の開幕55日前に、その祭典を幕張から盛り上げるべく立ち上がった団体だったが、活動開始直後から新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、現在はほとんどの活動がオンラインで行われている。また、国際的スポーツの祭典が2021年に延期となったことに伴い、現在は、「私たちの『今』を『未来の幕張』へつなげよう!」をスローガンに、SDGsの実現にも取り組んでいる。そのなかで、具体的な活動の第一弾として、ペットボトルキャップおよび使い捨てコンタクト容器の回収活動を、10月24日(土)・25日(日)に開催された新入生歓迎会に合わせ開始した。現在も回収ボックスを継続して正面玄関前に設置している。



## 「千葉市成人を祝う会」運営協議会委員として本学在学学生2名が活躍中!



2021年1月11日(月)、新型コロナウイルス感染防止のため、3部制にて「令和3年千葉市成人を祝う会」が実施される。今回、本学の3年生2名が運営協議会委員に決定し、9月より月に1度のペースで当日の実施内容についての話し合いを重ねている。

当日出席予定の千葉市の新成人の在学学生には、是非先輩が何度も打ち合わせを重ねて企画した内容を楽しんで素敵な1日を過ごしていただきたい。

## 2020年度 ボランティア活動実績

ボランティア名	日程	人数
「千葉市成人を祝う会」運営協議会委員	9月～2021年1月	2
千葉市教育委員会 小中学校ボランティア	10月～2021年3月	1
「英語で楽しむ親子おはなし会」 読み聞かせボランティア	10月24日(土)・ 11月7日(土)	4
2020年度 千葉日本大学第一中学校 英語学習サポーター(後期)	10月30日(金)～ 2021年2月	2
幕張総合高等学校 中国語学習サポーター	11月～ 2021年2月26日(金)	1
アスポーツ学習支援ボランティア	11月～2021年3月	2
幕張BAY-PARK Christmas Night 運営補助ボランティア	11/28(土)、12/5(土)、 12(土)、19(土)	16
B-通訳V 中央区観光協会 外国語観光通訳ボランティア	年間	6
船橋市教育委員会 学習サポーター(小学校)	年間	4
NPO法人学校支援さざんかの会 ふれあい「夢のふなっ子」 学生ボランティア	前期・後期	5

## 海外オンラインプログラムへの参加を支援

オンラインでの疑似留学が新たな学習形態として定着することが見込まれるなか、本学では各国・地域の提携大学がオンラインで提供する授業(海外オンラインプログラム)の開拓・展開を推進している。今年度の夏期短期研修の代替となる海外オンラインプログラムを実施して以来、単位認定化、本学授業との併行履修など、学内の諸制度を整備し、学生がさまざまなプログラムに参加しやすい環境を構築してきた。

すでに、今年度夏期休暇中および後期の授業期間中に海外オンラインプログラムを実施しており、多くの学生から好評を

得た。さらに多くの学生に海外オンラインプログラムの受講機会を提供するため、今年度春期休暇期間中に実施するプログラムについては、一定条件の下、参加する学生に一律2万円の「春期オンラインプログラム奨学金」を支給することで海外オンラインプログラム参加への経済支援を行い、参加を奨励する。11月に実施した2021年春期海外オンラインプログラムの概要説明会には多くの学生が参加し、関心の高さがうかがえた。

各プログラムの詳細、奨学金支給条件等については随時 Campus Web等で案内している。



アルカラ大学校舎(スペイン)  
2020年2月撮影:イペロアメリカ言語学科 スペイン語専攻  
3年 宮東 凛さん

資格取得 & 指導法習得! スキルアップの3ヶ月

## 児童英語講師養成講座 1月コース

J-SHINE (小学校英語指導者認定協議会) 認定資格取得講座

- こんな方が受講されています
- KUIS 生の頃から好きだった英語、語学力を活かせる仕事をしたい!
  - 子育ての経験を活かして、子どもに関わる職業に挑戦してみたい!
  - 幼児・児童英語の先生になりたいけれど何からはじめればよいかわからない
  - 自分の好きなこと、興味関心を資格として形にしたい!

**講座のオススメポイント**

- 1 言語習得の理論と子どもの発達に応じた指導スキルを実践的に学べる授業! 未経験でも短期間で児童英語の先生に!
- 2 欠席授業の振替が無料!
- 3 修了後に講師として活躍中の卒業生多数

講座詳細や先輩受講生の声は特別サイトで公開中! ▶ <https://www.kidsclub.co.jp/training/>

**神田外語特典** 入会金 10,000円 → 無料  
卒業生・在学学生 受講料 290,000円 → 246,500円 (15%OFF)  
※5万円相当の教材費込/記載は税抜価格

**2021年1月コース**  
【期間】1/23(土)～3/20(土・祝)【授業日】水・金・土  
【会場】神田外語学院 \*昼間/夜間クラスあり

対面式またはZoomで! **無料講座相談会実施中!**  
【対面会場】神田外語学院  
ご参加の方にはもちろん、指導用 SONG CD のお試し版をプレゼント! \*対面型ご参加の方対象

Instagram @kandagaigo\_kidsclub

神田外語グループ 0120-154-815

## 「神田外語進学アドバイザー」新規スタッフを募集

神田外語大学・学院では全国高校向けの広報活動をより充実させるべく、お住まいの地域周辺の高校を訪問し、先生や生徒に大学、学院の紹介を行う「神田外語進学アドバイザー」を募集しています。

1994年にスタートした制度で、現在、北海道、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、長野、静岡、福岡地域にて、計43名のスタッフが活動しています。

今回、以下の地域の方を特に募集いたします。

栃木県宇都宮市以北、群馬県、東京都(世田谷区、中野区、台東区)、神奈川県(横浜市営地下鉄沿い)、新潟県、山梨県

- 【応募資格】**
- 神田外語大学または神田外語学院をご卒業後、3年以上の職務経験がある60歳未満の方。
  - 平日の昼間に高等学校への訪問、ガイダンス参加が可能であること。
  - 進学アドバイザーとして指定の研修(年6～7回)に参加可能であること。
  - 基本的なPC操作(インターネット、メール、Word、Excel)ができること。
  - 日常会話程度の英語力があること。
  - 自宅PCやスマートフォンにてPDFファイルを確認に閲覧できること。

ご興味がある方は必要事項(氏名(フリガナ)、既婚の方は旧姓、卒業年及び学科・専攻、現住所、電話番号)を記入し、下記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

**お問い合わせ先**  
神田外語大学 アドミッション&コミュニケーション部 進学アドバイザー募集係  
〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1 TEL:043-273-2826 / FAX:043-273-2988  
E-mail: event@kanda.kuis.ac.jp  
※ご記入いただく個人情報は、神田外語進学アドバイザー担当、及び神田外語グループからさまざまなご連絡をする目的にのみ使用いたします。

# Kuis News File

## 千葉県内の五つの大学・短期大学が 産学官連携プログラム「ちば仕事研究塾2020夏」を開催

千葉県内の五つの大学・短期大学(神田外語大学・淑徳大学・千葉経済大学・千葉経済大学短期大学部・帝京平成大学)で構成されるちば産学官連携プラットフォーム就職支援連携事業部会(幹事校:神田外語大学)が8月31日(月)~9月10日(木)の日程で、県内の29社・団体より協力をいただき、大学生を対象とした業界・企業研究のための産学官連携プログラム「ちば仕事研究塾2020夏」をオンラインで開催した。学生は各90分間の講義を1日あたり3~4社、4~5日で合計15社・団体の業界研究を受講し、千葉の産業理解を深めるだけではなく、複数業界間のサプライチェーンの流れをセットとして捉え、異なる業種間でのビジネスモデルの相違点を理解する機会を得ることとなった。今回のプログラムは、就職活動をしている4年生だけではなく、新型コロナウイルス感染症の影響によりインターシップの機会が減少している大学3年生が業界研究を深めることも開催目的とした。

開催期間中1,682名(1社平均56名)の学生が参加し、学生からは「コロナ禍でオンラインでの開催でしたが、業界の理解を深めることができ大変有意義なプログラムでした」との感想も寄せられた。

## 留学生によるオンライン協定校紹介

7月1日(水)~10日(金)、本学の国際協定校から派遣され本学に在籍している交換留学生が、これから留学をめざす本学学生に対して、それぞれが所属する協定校を紹介する交流会を行った。今回は新型コロナウイルス感染症対策として、会議アプリ「Zoom」での実施となった。



リア外国語大学

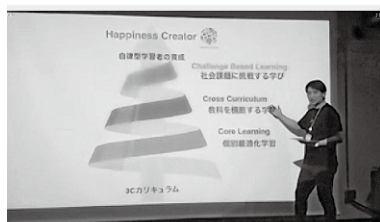
各国・地域からの留学生が、所属する協定校についてプレゼンテーションをし、そのあとに質疑応答を行った。参加した学生は、現地での勉強や生活の様子について活発に質問し、また留学への意思を共有し、意識を強めた。

実施した国際協定校は、上海大学(中国)、中国文化大学(台湾)、ハノイ大学(ベトナム)、アトマジャヤ大学(インドネシア)、マランクセスワラ大学(インドネシア)、リア外国語大学(インドネシア)、オーフス大学(デンマーク)。

## 「英語教育公開講座2020」をオンラインで開催

9月19日(土)、20日(日)の2日間、神田外語グループは、全国の英語教員を対象に「英語教育公開講座2020」をオンラインで開講した。同講座は例年、小学校・中学校・高等学校におけるアクティブラーニングや英語4技能入試対策など、次世代英語教育に関する内容を中心とした講座を開講しているが、今年度は「英語授業のためのデジタル教材と機器」といったテーマで、「with/afterコロナ」時代の語学教育にも活用できるノウハウを特集した。新型コロナウイルスによって多くの学校がオンライン教育の対応が求められるなか、本公開講座はリアルとオンライン教育の併用における新しい教育方法やアプリの活用などを学ぶことで、自らが置かれた環境に合わせて活かしていただくことが可能となる。

神田外語グループは、1992年より毎年、全国の英語教育関係者向けに英語教育公開講座を開講している。これまでも、小学校3年生からの英語授業や大学入学共通テストの導入など、日本の英語教育が変化していくなか、時代に合わせた講座を多数行ってきた。英語教育公開講座2020の基調講演には、新渡戸文化小中学校・高等学校統括校長補佐の山本崇雄先生にご登壇いただき、「with/afterコロナ」時代の英語教育のあり方を模索する」と題して、自著「教えない授業」の中で主張されている自律学習者を育てる教育の重要性についてお話しいただいた。講義では、自律学習ができる生徒は、なりたい自分になるべく、より良い選択肢を選び、自分をコントロールしながら行動することができるため、自律学習者の育成は重要であると語っていた。このほか、Google classroomを利用した指導法や英語モジュールといった無料ウェブ教材を活用して英語の多様性を学ぶ方法など、オンライン教育における新しい教育のかたちを示した各講義が行われた。また、講座申し込み特典(無料)として、本学言語メディア教育研究センターの石井雅章准教授による「オンライン授業何でも相談会」を実施。小学校・中学校・高等学校の先生方、英語教育関係者の方々のオンライン授業に関する疑問や悩みをご相談いただいた。本講座は新型コロナウイルスの影響により初めてオンラインでの開催となったが、2日間で、のべ332名以上に参加いただき、アンケートに回答いただいた方の90%以上が満足という結果となった。



## 東京女子学園高等学校とデータサイエンスや英語教育支援に おける高大連携協定を締結

7月30日(木)、本学は東京女子学園高等学校と「高大連携協定」の協定式を行った。これは2021年度に本学が新設予定であるグローバル・リベラルアーツ学部と東京女子学園高等学校の有する「国際教養コース」および「未来創造コース」の教育理念が合致したため、共に文理一体となったDSDA(Data Science, Design Arts)教育をめざし、知性と教養を身につけたグローバル人材育成を図ることを目的として実現した。本協定により数学やデータサイエンス、SDGsに関する授業における教員の相互派遣やオンラインワークショップの共催、本学の教員による英語アクティブラーニングの実施などを予定している。

協定式では協定締結にいたる経緯説明、両校代表者の挨拶を行った後、本学の佐野元泰理事長と東京女子学園高等学校の高津穂穂理事長による協定書への調印が行われた。

### 東京女子学園高等学校・神田外語大学 高大連携



## 「第8回全国外大連携プログラム 通訳ボランティア育成セミナー」を開催

9月2日(水)~4日(金)、第8回全国外大連携プログラム 通訳ボランティア育成セミナーが開催された。本セミナーは、各界から講師を招き、スポーツをはじめ、日本文化や異文化理解、おもてなし、通訳技法、観光ガイドなどに関する講座を行い、外語大生ならではの語学運用能力に加えコミュニケーション能力、ホスピタリティ精神、専門知識を備えたグローバル人材の育成をめざすものである。

これまでは実地での開催であったが、第8回目のセミナーは新型コロナウイルス感染症の影響により、初の完全オンラインによる開催となった。当初150名の定員としていたが、全国七つの外語大学(関西外国語大学、神田外語大学、京都外国語大学、神戸市外国語大学、東京外国語大学、長崎外国語大学、名古屋外国語大学)から、定員を大幅に上回る284名もの学生が参加した。

セミナー初日には、スポーツ文化や国際大会の歴史、リベラルアーツとしての21世紀のスポーツ、SDGsの取り組みと21世紀の教育など幅広いスポーツ教養・教育について講義が行われた。また、特別なご挨拶として元スポーツ庁長官 鈴木大地氏のメッセージ動画をいただき、スポーツの素晴らしさや今後の大会に向けたボランティアの重要性について話していただいた。

2日目、3日目は6グループに分かれ、さまざまな分野におけるワークショップやディスカッション等が行われた。「ボランティア学と五輪 ボランティアからの人間力」をはじめ、プロのマネージャーによる「おもてなしと異文化コミュニケーション」「プロから学ぶスポーツ通訳・翻訳技法」「通訳ボランティア概論」「世界の英語と文化」「医療専門用語と通訳技法」など、学生たちは通訳ボランティアに求められる語学以外のスキルも磨いた。

その他、リベラルアーツ分野として「グローバル化と音楽」の講義や、前回のセミナーでも好評であった千田健太氏(フェンシング)による「アスリートから学ぶ人間力」の講演も行われ、充実した3日間の研修となった。

同セミナーの修了生は、連合が設置した通訳ボランティア人材バンクに登録することが可能となり、今後開催が予定される国際的なスポーツイベントや会議などでの活躍が期待される。





### 第92回外務省在外公館派遣員試験に合格

第92回外務省在外公館派遣員試験に10名が合格した(姉妹校・神田外語学院の卒業生1名を含む)。この11年間で、本学と神田外語学院の在学・卒業生の外務省在外公館派遣員試験合格は75カ国179名となった(2020年12月現在)。

今回合格した10名は以下の通り。

- |  |   |
|--|---|
| <b>倉持 薫</b> (英米語学科4年)<br>【派遣先】在ニューヨーク日本国総領事館             | <b>上野 真琴</b> (国際コミュニケーション専攻2020年卒業)<br>【派遣先】在カラチ日本国総領事館 |
| <b>佐藤 万穂</b> (国際コミュニケーション専攻4年)<br>【派遣先】在ラオス人民民主共和国日本国大使館 | <b>森田 美香</b> (英米語学科4年)<br>【派遣先】在スウェーデン日本国大使館            |
| <b>鈴木 結衣</b> (英米語学科2020年卒業)<br>【派遣先】在カナダ日本国大使館           | <b>鳥羽 由乃</b> (韓国語専攻2017年卒業)<br>【派遣先】在大韓民国日本国大使館         |
| <b>足立 有紀</b> (スペイン語専攻2020年卒業)<br>【派遣先】在バーレーン王国日本国大使館     | <b>橋本 優花</b> (神田外語学院/英語専攻科2016年卒業)<br>【派遣先】在ギリシャ日本国大使館  |
| <b>小島 港</b> (国際コミュニケーション専攻2020年卒業)<br>【派遣先】在アメリカ日本国大使館   | 他1名 【派遣先】在ジブチ共和国日本国大使館                                  |



外務省在外公館派遣員試験の対策を含む勉強会「[∞]グローバル教養講座」はグローバル・コミュニケーション研究所が主催しています。在学生・卒業生の皆さんも希望する方は、いつからでも勉強会に参加可能ですので下記までお問い合わせください。

神田外語大学 グローバル・コミュニケーション研究所 久保谷 富美男  
TEL:043-273-2324 E-mail:kubotani@kanda.kuis.ac.jp

※学年は合格当時のもの

### 2020年度9月学位記授与式を挙行

9月18日(金)、新しく改修された4号館101教室で、2020年度の9月学位記授与式が挙行された。学長、副学長、事務局職員列席のもと、前期で卒業要件を充足した35名の卒業生のうち、10名が式に出席した。

学長からは、高度に発達・複雑化したグローバル・情報化社会では「critical」に考えていくことが肝要であること、今後の長いキャリア形成においても地道な努力を積み重ねていただきたいとの式辞があった。式後は、場内で記念写真撮影や卒業にあたっての所見が各卒業生から述べられた他、職員から卒業生に向けての記念の歌が披露され、和やかなムードのなか閉式となった。



### 「オンライン国際交流イベント」を開催

8月24日(月)、異文化交流企画として「オンライン国際交流イベント」が開催された。これは、昨今の新型コロナウイルス禍において、留学のみならず国際交流の機会も失われているなか、少しでも海外の学生とふれ合うことのできるコミュニケーションの場を作り出そうと、本学の講義「日本語スモールグループ・コミュニケーションD」を履修している学生が企画した。オンライン会議システムの「Zoom」や、地図検索サービス「Google Maps」を利用した交流会となっており、国内外から計48名の学生と教職員が参加した。

イベントでは日本の文化や観光名所に関するクイズを行い、海外の学生に日本文化への理解を深めてもらうオンラインならではの内容となった。フリートークでは、「出身地」「趣味」「クイズで出題された観光地のどこに行きたいか」等を語り合い、交流を深めた。ある海外の学生は、冬場の最低気温がマイナス40度に達する地元について話し、日本の学生を驚かせていた。プログラム終了後に実施したアンケートでは、「観光名所クイズ」と「フリートーク」への満足度が高い結果となり、参加者の94.4%が本企画の内容に対し「大変満足した」と回答した。海外の学生からは「海外の人と日本語で話せて楽しかった」、「もう少し時間が長かったら良かった」といった声もあり、参加者の満足した様子がうかがえた。



### 福島県天栄村より新型コロナウイルス禍での学生支援として「天栄米」贈呈

かねてより神田外語グループと親交の深い福島県天栄村より、福島県のブランド米「天栄米」が、学生支援として本学の学生に贈られた。天栄米とは、米・食味分析鑑定コンクール国際大会で10回金賞を受賞するなど、味・品質ともに社会的に評価されている米である。

神田外語グループは1994年に研修・宿泊施設として「パスポートのいらない英国」をキャッチフレーズにブリティッシュヒルズを福島県天栄村に設立。以来、同村とは学生のボランティア、生涯学習に関する取り組み等、相互協力関係にあった。

この度の新型コロナウイルス禍では、全国的に経済的な打撃を受けた家庭や、アルバイトをすることができない状況が続いた学生も多くいた。このような新型コロナウイルス禍の状況に鑑み、添田勝幸村長の発案のもと、本学の学生120名に向けて、合計240kgの天栄米をお贈りいただき、希望者に配布を行った。

天栄米を受け取った学生からは写真入りの御礼メッセージが寄せられ、まとめて天栄村に送られた。



### 2・3・4年生保護者対象懇談会を開催

10月31日(土)、2~4年生の保護者を対象とした懇談会がオンラインで開催された。当日は午前と午後の2部制で行われ、のべ90名の保護者がZoomで参加した。懇談会は佐野元泰理事長および宮内孝久学長の挨拶から始まり、オンライン授業への切り替えを決定してからその準備までの期間「Innovation KUIS」についての説明や、授業アンケート調査の結果報告、新型コロナウイルス禍における学内施設のサービス状況、留学の現状と見通し、そして進路・就職に関する説明などが行われた。終了後のアンケートでは「環境が変わったなかでの取り組み、これからの展望をよく理解できた」や「Zoomでも大変スムーズに懇談会が行われてわかりやすかった」と肯定的なコメントのほか、「絞り込んだテーマを深くやるのもよい」や「資料に伝えたいメッセージを端的に記載し、その内容を具体的な内容(アクション、報告)として説明してほしい」など、今後の改善に向けて参考とすべきコメントも多数寄せられた。

### 日本女子体育大学附属二階堂高等学校とグローバル人材教育支援における高大連携協定を締結

11月16日(月)、本学は日本女子体育大学附属二階堂高等学校と「高大連携協定」の協定式を行った。これは神田外語グループの教育メソッド、ELI教員、自立学習施設を長期的に活用することで、二階堂高等学校における語学・グローバル教育支援を行い、高大が連携しながら英語力強化、グローバル人材の育成をめざすことを目的としている。

二階堂高等学校は2020年9月に、英語科目のみならず他教科も含めて、生徒自身が自ら学ぶ習慣を身につけさせる施設である N-SALC(Nikaido Self-Access Learning Center)をオープンした。このN-SALCは、本学SALCのノウハウを集約し、教育ソリューションとして提供したもの。高大連携協定を締結することにより、本学がN-SALCの自立支援及びアクティブラーニング指導といった管理・運用面でのサポートも行うこととなる。そのほか、英語教員に対するラーニング・アドバイザー講習、英検対策講座、本グループが有する語学研修施設であるブリティッシュヒルズでの疑似留学体験等も実施する予定となっている。



# 弁論大会・スピーチコンテスト

※学年は受賞時のもの

## 「第37回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」 [10月11日(日)]

「第37回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」が開催され、本学から参加した在学生3名と卒業生1名はそれぞれの部門で優秀な成績をおさめた。  
尚、岩佐菜々子さん、米田海音さん、池田真也さんはそれぞれの部門で、2021年1月10日(日)開催予定の全国大会への推薦権を獲得した。



- 受賞者  
スピーチの部門  
【千葉県知事賞(優勝)】大学生 岩佐 菜々子(中国語専攻4年)  
【千葉県議会賞】一般 池田 真也(中国語専攻2016年卒)
- 朗読の部門  
【市川市長賞】大学生 米田 海音(中国語専攻1年)  
【千葉県中国語学習連絡会賞】  
大学生 渡辺 実夢(中国語専攻1年)

## 「第14回ベトナム語スピーチコンテスト」 [11月7日(土)]

「第14回ベトナム語スピーチコンテスト」が開催された。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本学を会場としたオンライン配信での実施となった。国内の大学・専門学校・高等学校など計8校から18名の参加者が出場し、カテゴリーAでは詩の朗読、カテゴリーBからDでは所定のテーマに沿ったベトナム語のスピーチが披露された。休憩時間には本学の学生によるオリジナルスライドショーや、本学のベトナム民族楽器演奏サークルであるトルンアンサンプルの第1期生卒業公演(2020年3月)の映像が流れ、参加者はコンテストの合間にベトナムの文化や風景、街並みなどを楽しんだ。

- 受賞者  
【最優秀賞(スピーチ部門:カテゴリーB~D)】  
宮下 真季(昭和女子大学カテゴリーD)

- 【カテゴリーA(詩の朗読部門)】  
1位 新 咲紅(神田外語学院)  
※同点1位2名(五十音順)

- 1位 上杉 梨紗(東京外国語大学)  
3位 福田 建(関東国際高等学校)

- 【カテゴリーB(スピーチ部門)】  
1位 高橋 優(神田外語大学)  
2位 吉岡 晟来(神田外語大学)

- 【カテゴリーC  
(留学未経験者 3・4年生のスピーチ部門)】  
1位 梶原 萌音(神田外語大学)  
2位 青木 斗夢(大東文化大学)

- 【カテゴリーD  
(留学経験者 3・4年生のスピーチ部門)】  
1位 古川 真穂(亜細亜大学)  
2位 石川 和宏(亜細亜大学)



【後援】駐日ベトナム社会主義共和国大使館

【参加校】亜細亜大学・大阪大学・神田外語大学・大東文化大学・東京外国語大学・昭和女子大学・神田外語学院・関東国際高等学校

## 「第14回学生通訳コンテスト」[11月28日(土)]

11月28日(土)、名古屋外国語大学主催の「第14回学生通訳コンテスト」がオンラインで開催され、本学から参加した三矢翔さん(英米語学科4年)が審査員奨励賞(第4位)を受賞した。

- 受賞者 【審査員奨励賞(第4位)】三矢 翔(英米語学科4年)



# 高大連携の実績報告

本学では2020年4月に産官学・地域連携部という新しい部署を発足させ、高大連携に力を注いでいる。姉妹校・神田外語学院から培ってきた独自の語学教育カリキュラムや現職の教員を対象としたMA TESOLプログラム、自立学習者を養成する語学学習施設SALC(Self-Access Learning Center)や福島にある語学研修施設ブリティッシュヒルズ、そして世界中から集まった語学教育のプロ集団ELI(English Language Institute)など神田外語グループの教育メソッド・施設・人材を総合的に活用することで高等学校の要望にカスタマイズさせた本学独自の語学・国際理解教育の支援を展開している。関東国際高等学校とは、ともにインドネシア語、ベトナム語、タイ語といった東南アジアの言語を教える教育機関として高等学校と大学の7年間で英語+東南アジア言語を駆使して世界で活躍する人材を育成するための7年一貫教育プログラムの設計。東京都立白鷗高等学校附属中学校ではデザインとアートの違いなど、視覚コミュニケーションの知識を身につけるグラフィックデザインを履修する学生が、中学の授業にZoomで入り、パンフレット制作のアドバイスをする等、英語学習以外にも外語大学としてさまざまな知見を新しいスタイルで高等学校に共有している。今後は高等学校の海外短期研修として本学の国際協定校への派遣など、本学の強みである海外留学制度を活用したグローバル人材育成支援を進めるなど、高大連携を通して本学の教育を理解した進学者を増やしていく。

### ■高大連携一覧

高等学校名	調印式	期間	連携内容
神田女学園高等学校	2017年3月31日	2017/3/31~2023/3/31	自立学習者を養成する本学の語学学習施設SALCをK-SALCとして高等学校に設置。神田外語グループの外国人教員を派遣することで、施設を活用しながら実践的な英語を教えている。
関東国際高等学校	2020年2月14日	2020/2/14~2023/3/31	中国語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語、タイ語、ロシア語といった近隣語コースを擁する関東国際高等学校とアジア言語学科を擁する本学による7年間一貫教育で英語+アジア言語を駆使して世界で活躍する人材を育成する。
東京女子学園高等学校	2020年7月30日	2020/7/30~2024/3/31	グローバル・リベラルアーツ学部と東京女子学園の国際教養コースおよび未来創造コースが連携してグローバル人材を育成。教員の相互派遣による文理一体の授業実施や共同研究、相互の知見共有。
東京都立白鷗高等学校附属中学校	2020年9月11日	2020/9/11~2021/9/10	本学グラフィックデザインの履修者が、オンラインで中学1年生の総合学習に参加し、中学生のパンフレット制作のアドバイスを行う。学んだことを教えることで、学生はスキルが定着するだけでなく、相手にわかりやすく説明するコミュニケーション能力のアップが図れる新しい取り組み。
八千代松陰高等学校	2020年10月5日	2020/10/5~2024/3/31	八千代松陰高等学校が2021年4月に設置するAEMコースの生徒を対象に語学・国際教育支援を実施。KUIS 8での授業やブリティッシュヒルズでの異文化体験、本学の国際協定校であるThe State University of New Yorkへの短期研修を通してグローバル人材を育成する。
日本女子体育大学附属二階堂高等学校	2020年11月16日	2020/11/16~2024/3/31	高等学校としては神田女学園高等学校に次ぐ2番目のSALC(N-SALC)を設置。本学のELI教員の派遣やラーニングアドバイザーによる教員研修、MA TESOLプログラムの受講など包括的な語学支援を展開。

## 第4回高校生東南アジア小論文コンテスト

10月24日(土)、「第4回高校生東南アジア小論文コンテスト」の表彰式がオンラインにて行われた。このコンテストは急成長を続けるアジア、特に東南アジアについて、高校生に理解を深めてもらうことを目的としている。第4回となる今年度のコンテストには、インドネシア、ベトナム、タイの3部門を合わせ1,266作品の応募があった。

コンテストの審査委員長を務める宮内孝久学長から入賞者が発表され、力作を寄せられた高校生たちへ賞賛の言葉が講評とともに贈られた。

そのなかから最優秀賞に選ばれたのは、タイ部門にエントリーされたクムウォン勢名さん(神奈川県立金沢総合高等学校3年)の作品。そして優秀賞には、インドネシア部門の猪瀬凌さん(関東国際高等学校3年)、ベトナム部門の西岡珠希さん(愛知県立中村高等学校1年)から寄せられた作品が選ばれた。各部門9作品ずつ、計27の入選作品と合わせ、30作品が入賞を果たした。



今後も、グローバル化が進む社会で、次世代を担う高校生にとって、発展着しい東南アジアへの興味や関心を抱ききっかけとなるようなコンテストをめざしていく。

## ●●●●● 大学院からのお知らせ ●●●●●

本学大学院言語科学研究科は、東京キャンパスに英語学専攻MA TESOLプログラム(修士課程)を置き、千葉幕張キャンパスに日本語学専攻 日本語学コース/日本語教育学コース(修士課程)と言語科学専攻(博士課程)を置いています。それぞれのキャンパスで、大学院説明会、講演会、入学試験を実施しています。新学習指導要領で求められる授業力を育成する、1年制の「TESOL履修証明プログラム」(非学位プログラム)が2020年4月から新規にスタートしました。

英語学専攻 【東京】	2021年4月期入学	出願期間	2020年12月1日(火)~2021年1月7日(木)	試験日	2021年1月24日(日)
日本語学専攻 【千葉】	Ⅱ期	出願期間	2020年12月9日(水)~2021年1月6日(水)	試験日	2021年1月23日(土)
	Ⅲ期	出願期間	2021年2月8日(月)~2月15日(月)	試験日	2021年2月25日(木)

■大学院言語科学研究科 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/>  
■お問い合わせ 神田外語大学 言語科学研究科 Email: infograd@ml.kuis.ac.jp  
英語学専攻 TEL:03-3254-3586(月~木 11:00~18:00) 日本語学専攻 TEL:043-273-1320(月~金 9:30~17:30)

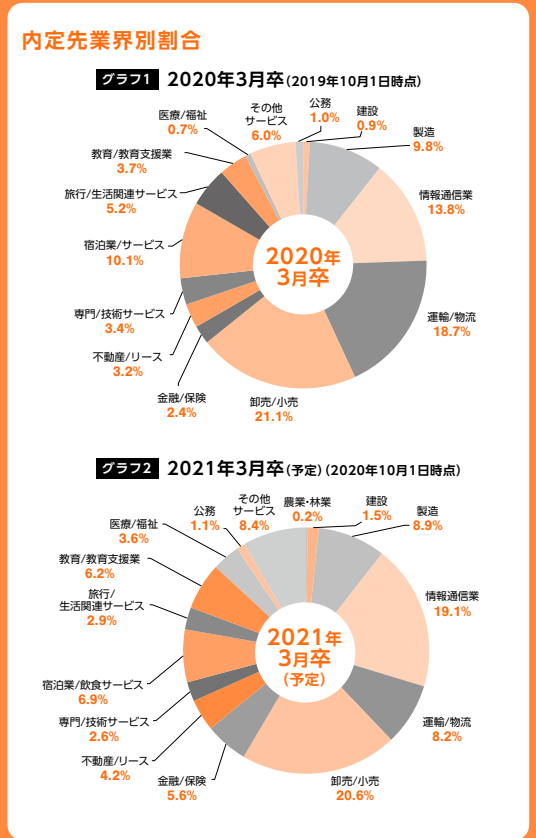
# コロナ禍の就職環境と就職活動の進め方について

キャリア教育部ゼネラルマネージャー 杉本雅視



新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、現4年生(2021年3月卒予定)の就職活動は大きな影響を受けています。特に本学の場合、従来卒業後の主な進路となっていた「航空(旅客航空)」「旅行」「ホテル」の三つの業界が影響を大きく受けた結果、これらの業界からの求人件数が減少し、内定者比率が大幅減少となっています。

以下の「グラフ1」は昨年度の4年生(2020年3月卒)、「グラフ2」は現4年生(2021年3月卒予定)のそれぞれ10月1日時点での内定先業界別割合となります。このグラフから次の通り変化を読み取ることができます。



**【コロナ禍での内定先業界の大幅な変化】**  
**「運輸・物流」業界、特に「旅客航空」業界の内定者比率の減少(18.7%→8.2% ▲10.5%)**  
 現4年生で「運輸・物流」業界から内定を得た学生比率が昨年度と比べ▲10.5%と減少しています。主な要因は

JALグループ、ANAグループの採用活動の中止による「旅客航空」業界の内定者減少です。一方同じ「運輸・物流」業界でも「貨物航空」「海運」「陸運」「倉庫」等の業界はあまり大きな影響は受けていません。

**「旅行」「ホテル」業界内定者比率の減少**  
 加えて例年学生から人気のある進路希望先となっていた「旅行」「ホテル」業界への内定者比率も大幅に減少しました。特に「旅行」業界は10月1日時点の内定者が2名と大幅に減少しています。

**【これからの就職活動はどのように進めるべきか】**  
 現在のような就職環境がいつまで続くかは不透明な状況です。従って4年生(2021年3月卒)、3年生(2022年3月卒)の学生の就職活動は戦略的に進める必要があります。以下に2点アドバイスをまとめましたので学生及び保護者の皆さまの参考にいただければと思います。

**《アドバイス1》業種・業界に強くこだわらず、まずは新社会人としての職業キャリアをスタートさせる**  
 現在の雇用環境で最も懸念すべきことは卒業後、長く失業状態が継続するという状況です。例えば、「希望する業界への就職のため就職浪人をする」という選択は「新入社員にしか与えられない職業訓練の機会」の特権を失うことになりかねず、結果的に若年期の職業キャリアをうまく形成することが難しくなります。社員教育が整っている会社で社会人生活をスタートさせ、会社員としての会社に働く上でも必要となる「一般能力(社会人基礎力)」を磨くことが、これからの若者が長く職業キャリアを築いていく上で必要です。「理想的なスタートではなくても、まずは職業キャリアを無事スタートさせる」ということを雇用環境が厳しい状況では意識してほしいと思います。

**《アドバイス2》成長業界に視野を広げ、就職活動のターゲット業界をシフトする**  
 コロナ禍が結果的に社会のデジタル化を進めることになりました。例えば、スマートフォンによる少額の電子決済やビデオ会議システム利用による遠隔会議など、さまざまなテクノロジーがこの1年間に急速に普及したことは皆さんも感じられていると思います。  
 外語大である本学は従来「外国語を使う仕事」という視点から「旅客航空」「国際物流」「旅行」「ホテル」さらに「商社」といった、比較的消費者の視点からもわかりやす

い業界を中心に学生への企業紹介活動を行い、学生もこれらの業界に対して就職活動を行い、卒業後の進路へと繋がってきました。

現在、これらいくつかの業界がコロナ禍による影響を大きく受けている一方で、「IT情報通信」「電子部品製造」「半導体商社」業界など業績が堅調で、依然として採用意欲が高い業界もあります。学生にとっては入学時点では希望していない進路かもしれませんが、これらの業界がもしかすると、学生にとって想像もしなかったダイナミックなキャリアを築く機会になるかもしれません。是非学生の皆さんには自身が描いてきた将来のキャリアの固定したイメージを解放し、これら成長業界の研究など新しい進路探しの旅に挑戦してほしいと考えています。

**【まとめ～ジョブ型採用に移行しつつある社会での新卒採用の重要性～】**  
 現在の20歳の学生が40歳になる2040年の社会において、「グローバル市場をターゲットとする日本企業」の多くが従来の日本的経営の3種の神器「終身雇用」「年功序列」「企業内労働組合」の仕組みを維持していると考えられることは、正直、難しいと考えています。従って今後、企業の従業員は3種の神器に頼りすぎることなく、入社後のキャリアアップについて自己責任で築いていかなければならない部分もあります。

一方、日本以外の国での一般的な雇用形態である「ジョブ型採用(営業、マーケティングなど職種を特定する形で職務遂行可能な人材を広く労働市場から募集する採用形態のこと)」に急速に移行することはなく、当面は新卒一括採用に代表されるような従来の雇用形態「メンバーシップ型採用」と混在した形で採用活動が行われることになるでしょう。  
 移行期において学生は「新卒一括採用のメリットをうまく利用し職業キャリアをスタートさせ、雇用環境の変化と同時進行で社会人としてのキャリア(ジョブ)を磨き上げる」必要が出てきます。  
 キャリア教育部はこれからも学生の気持ちを大事にしつつ、同時に外部環境の変化を捉え、学生へのキャリア支援を進めていきたいと考えています。コロナ禍の就職活動は困難が多いと思いますが、職業キャリアのスタートまでの道と一緒に切り拓いていきましょう。

- 主要内定先企業一覧(抜粋、順不同、2020年11月現在)**
- 【建設】(株)日本ハウスホールディングス/(株)エムビーエス【製造】旭ダイヤモンド工業(株)/(株)エイチワン/(株)オーバル/岡部(株)/千代田インテグレ(株)/(株)ディスコ/東洋水産(株)/ニチハ(株)/(株)ホギメディカル/(株)メニコン/リンテック(株)/サンコーテック(株)/(株)三協リール/(株)スリーポンド/(株)ディーエイチシー/中川装身具工業(株)/フランスベッド(株)/マルコム(株)/(株)ワコール【情報通信業】(株)アイネット/(株)ウェザーニューズ/SCSK(株)/(株)Link-U/(株)クロスキャット/(株)システナ/TDCソフト(株)/(株)ユアソフト【運輸・物流】京浜急行電鉄(株)/(株)マクミル/(株)メンバーズ/楽天(株)/(株)SIG/アイエックス・ナレッジ(株)/(株)KSK/ジャパンシステム(株)/(株)テクノ・セブン/(株)出前館/日本サード・パーティ(株)/(株)コロボス/Earth Technology(株)/エス・エー・エス(株)/(株)コスモネット/住友林業情報システム(株)/(株)ゼウス・エンタープライズ/富士電機ITソリューション(株)/(株)プレスク/(株)DTS/(株)テクノスジャパン/日本システム技術(株)/(株)マクミル/(株)メンバーズ/(株)日新/日本通運(株)/東日本旅客鉄道(株)/福山通運(株)/(株)丸和運輸機関/SBSリコーロジスティクス(株)/佐川グローバルロジスティクス(株)/(株)JR東日本サービスクリエーション/DHLグローバルフォワードングジャパン(株)/三井埠頭(株)/三菱ケミカル物流(株)【卸売・小売】(株)アインファーマシー/(株)コスモス薬品/シナネンホールディングス(株)/(株)ジーンズ/(株)ZOZO/高島(株)/(株)ツツミ/日本調剤(株)/(株)ネクステイレクトロニクス/(株)ビックカメラ/(株)フォーバル/富士興産(株)/(株)ミサワ/(株)リョーサン/(株)コメ兵/(株)エフティグループ/(株)NaiTO/(株)ビジョナリーホールディングス/飯田通商(株)/イオンリテール(株)/(株)イービーシー商会/エノテカ(株)/鹿島商事(株)/

- キヤノンシステムアンドサポート(株)/ゴディバジャパン(株)/(株)ザ・ギンザ/(株)ジュピターコーポレーション/(株)セブン-イレブン・ジャパン/(株)ユニクロ【金融・保険】(株)アプラスフィナンシャル/イオンフィナンシャルサービス(株)/(株)オリエントコーポレーション/(株)常陽銀行/(株)千葉銀行/(株)千葉興業銀行/丸三証券(株)/イオンクレジットサービス(株)/ちばぎん証券(株)/千葉信用金庫/明治安田生命保険相互会社【不動産・リース】イオンモール(株)/ケイアイスター不動産(株)/(株)ナック/アラマークユニフォームサービスジャパン(株)/スターツアメニティー(株)/(株)レンタルのニッケン【専門・技術サービス】(株)プラザクリエイト/しのはらプレスサービス(株)【宿泊業・飲食サービス】(株)共立メンテナンス/(株)サイゼリヤ/すかいらーくグループ/スターバックスコーヒージャパン(株)/住友不動産ヴィラフォンテータ(株)/(株)東武ホテルマネジメント/日本マクドナルド(株)/(株)プリンスホテル/(株)三井不動産ホテルマネジメント/(株)ミリアルリゾートホテルズ/(株)ロイヤルパークホテル【旅行・生活関連サービス】(株)ベストプライダール/(株)くらしの友/東武トップツアーズ(株)/(株)ベルクラシック東京【教育・教育支援業】(株)早稲田アカデミー/(株)イーオン/(株)イシド/(株)WITS(ウィッツ)/セイハネットワーク(株)/NOVAホールディングス(株)【医療・福祉】(株)ツクイ/(株)ニチイ学館/SOMPOケア(株)【その他サービス】イオンデライト(株)/セコム(株)/総合警備保障(株)/(株)プレステージ・インターナショナル/(株)BuySell Technologies/(株)オクtagon/(株)近鉄コスモス/(株)KDDIエボルバ/(株)スタッフサービス/(株)ししけい/(株)ワールドインテック【公務】航空自衛隊/埼玉県警察/外務省在外公館派遣員

**神田外語学院 (Kanda Institute of Foreign Languages)**

★神田外語いしず系会(本人・兄弟・姉妹)入学金返還制度あり

語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界各国で活躍できる人材を育成しています。空港や、国内外のホテル、企業内英語関連部署、観光関連、児童英語教育の現場や国際ビジネスの世界で、6万人以上の卒業生が活躍しています。神田外語大学へ編入学できる専門学校です。

【2年制課程】  
 英語専攻科、アジア/ヨーロッパ言語科(フランス語コース、スペイン語コース、中国語コース、韓国語コース、インドネシア語コース、ベトナム語コース、タイ語コース)、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、国際エアライン科(キャビンアテンダントコース、グランドスタッフコース)、国際観光科、国際ホテル科  
 グローバルコミュニケーション科(アントレプレナーシップコース、国際協力コース※2021年4月新設)、留学科(海外大学3年次編入コース、コミュニティカレッジコース※2021年4月入学者募集停止)

【1年制課程】 英語基礎養成科

お問い合わせ 入試センター ☎ 0120-815-864(フリーダイヤル) TEL: 03-3258-5838

**神田外語キャリアカレッジ**

【社内研修のご提案!】  
 こんな時こそ時間を有効に、オンラインで英語力を磨こう!

英語語学コース	外国籍社員向け日本語コース
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Eメールライティング</li> <li>・スピーキング(雑談力)</li> <li>・ミーティング&amp;プレゼンテーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活日本語&amp;ビジネス日本語</li> <li>・日本のビジネスマナー等</li> </ul>
<b>非言語</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異文化理解研修</li> </ul>	

お問い合わせ 〒101-0047 東京都千代田区千代田2-13-9 神田外語本部ビル3階 神田外語キャリアカレッジ 担当 三好  
 電話: 03-3254-7100 / Email: kgcc@kifl.ac.jp TEL受付時間: 月～金9:30～18:00

# KUIS Freshmen Campus Welcome Day

本学キャンパスにおいて新型コロナウイルスの感染対策を十分に講じたうえで、「新入生歓迎会(KUIS Freshmen Campus Welcome Day)」(任意参加)を10月24日(土)・25日(日)に開催した。

このイベントは、キャンパスにおける同級生や教職員との交流等を通じて、新入生がより充実したキャンパスライフをスタートするきっかけを提供する目的で実施された。

当日は、宮内孝久学長・各学科長の挨拶による歓迎式典や、学科・専攻所属の先生によるホームルーム、自立学習施設[KUIS 8]や疑似留学空間[MULC]等の学内施設紹介、先輩学生による部活動・サークル紹介などが行われた。

新型コロナウイルス感染予防対策として、学科・専攻によって開催日を分けることによる来場者数コントロールや、事前申し込み制による入構管理、来場時のアルコールティッシュ等の配布、各施設での手指消毒・マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保などを徹底。また来場されない新入生・保護者に向けて、歓迎式典のライブ配信を実施した。



## 新入生歓迎会に参加した1年生からの感想

友だちと話したり、サークルを紹介していただいたりと、大学に来ることで大学生活の雰囲気を感じることができて良かったです。

(英米語学科 室野 結香さん)

大学に来たのは入試の時以来なので、大学内のさまざまな施設をまわって大学生活の一部を味わうことができて良かったです。

(英米語学科 川松 袖稀乃さん)

こういった状況下でも、大学に来て友だちと会う機会を作っていたことが良かったです。サークル勧誘の先輩方も会うことができましたし、大学の雰囲気を感じることができました。

(英米語学科 加藤 大起さん)

今まで入試や英語検定試験の時にしか大学に来る機会がなかったのですが、新入生歓迎会で友だちと会ったり、サークルや施設見学をすることができて、とても楽しかったです。

(英米語学科 今泉 佳太さん)

## 2021年4月からアジア言語学科韓国語専攻の入学定員を増員!

～日韓の相互理解を進めるリーダー的人材を育成する韓国語専攻～

昨今、数多くの日本企業が韓国へ進出する一方で、韓国系企業も多く日本へ進出するなど、経済面での交流が非常に盛んになっています。実践的な韓国語運用能力を身につけることが、ビジネス面でも文化面でも将来の可能性を大きく広げてくれます。今後も関係が

深まると予想される日本と韓国の懸け橋となる人材をより多く輩出するため、今年度入試(2021年4月入学)における外国語学部アジア言語学科韓国語専攻の入学定員を28名から2倍の56名に増員することが決定いたしました。



## 神田外語大学同窓会からのお知らせ

年末断捨離に最適

あなたのモノが在学生応援に!

年末の大掃除を兼ねて本やゲームを処分すると、それが在学生応援になる「キモチ。」のご利用を是非お願いします。現在本学では、キャンパスで学ぶ日を心待ちにしている学生を迎えるために日々準備を進めています。例えば学食の席数を減らし、野外で飲食ができる空間を作ること、など。今回、皆さんの身の回りにある「モノ」で学生の学ぶ環境を支援する取り組みを実施しています。箱に詰める、登録する、配達員に渡すたった3stepで完了。配送料はもちろん無料。お申し込みは神田外語大学同窓会ホームページから。



登録、お申し込みはこちらから 神田外語大学同窓会HP  
▶ <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/alumni/>

スマホから簡単登録

KUISのネットワークに参加しよう

神田外語大学同窓会では、卒業生の絆を大切にメルマガでさまざまな情報を展開しています。ちょっとした悩みの解決につなげたり、励まされたり、逆に応援したくなったりする卒業生活躍ブログから、大好評の割引フォトアルバム作成や転職サービスなどお得に利用できるサービス、コンビニエンスストアで取得できる各種大学証明書サービス、さらに懐かしい先生方の情報まで揃えています。適度なタイミングで自分磨きにもつながる情報が発信されますので、是非この機会に登録をお願いします。登録はもちろん無料。



## British Hillsからのご案内

ご宿泊プランのご案内

●学生の皆さま:おひとり¥1,000 (1泊2食付き・税込、ドミトリタイプ)

ブリティッシュヒルズで日本にいながら英国旅行気分を味わってませんか?学生の皆さまはドミトリタイプ¥1,000でご宿泊いただける他、サークルやゼミでもご利用が可能です。また保護者の皆さま向けのご優待プランもご用意しております。新白河駅までの無料シャトルバスで冬の雪道も安心してご来館ください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



上記以外にも各種プランをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約・お問い合わせ ブリティッシュヒルズ TEL:0248-85-1313

ホームページ <https://www.british-hills.co.jp/>

## 「神田外語大学 2020年度 卒業生アンケート」へのご協力をお願い

本学では卒業生の皆さまからの忌憚ないご意見をおうかがいし、今後の大学運営に活かしていくことを目的として「卒業生アンケート」を実施しております。アンケートは無記名式で、10分程度でご回答いただける内容となっております。ご回答いただいた内容は統計的に処理し、個人を特定することは一切ありません。また、いただいた情報を本調査以外の目的で使用することはございません。多くの皆さまのご協力をお願い申し上げます。

実施期間

2020年12月2日(水) 14:00~  
2021年2月24日(水) 14:00

以下のURLまたは  
右のQRコードにアクセスのうえ、  
ご回答ください。

<https://bit.ly/34gaofz>



本アンケートのお問い合わせ先

神田外語大学 学長室IR推進チーム(担当:寺澤、村田)  
TEL: 043-273-1607  
Email: officeir@kanda.kuis.ac.jp

## お問い合わせ一覧 各部署へ直接お問い合わせください。

### 受付時間

平日 9時00分~11時10分  
12時10分~17時15分  
土曜日 9時00分~11時30分

※12月22日(火)から1月3日(日)は、冬季休業期間とさせていただきます。  
※状況により、受付時間が変更となる場合があります。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修、成績	教務部	043-273-1320
留学	国際戦略部	043-273-1615
学生生活や奨学金、各種証明書	学生支援部	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育部	043-273-1598

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
学生相談、カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、イベント	アドミッション&コミュニケーション部	043-273-2826